

図書館だより



NO. 212 2016年1月号
(2016年1月5日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1



ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

本を通して人と出会う 人を通して本と出会う

朝活読書会に参加してみませんか？

日時：2016年1月17日(日) 10時～11時半

場所：さくらびあ会議室

持参物：おすすめの本1冊

内容：4人で1グループを作り、おすすめの本を紹介しあう。

※5分程度、本を紹介できるようにして来てください。

※図書館職員も1グループに1人参加します。

定員：12名

申込：図書館窓口、または電話で。

はつかいち市民図書館 ☎(0829)20-0333

今月の展示

和の



《中央展示》



心

『和の心 日本の伝統美・生活の美』

おせち、書初め、鏡開き…。1月は行事がたくさんあります。その中で改めて日本の文化に目を向けると、さまざまな「美」を味わうことができそうです。今回は「和の心」が感じられる資料を集めて展示しています。

《さくらびあ展示》

『ウィンナー・ワルツ・オーケストラ』

1月19日(火)にさくらびあ大ホールで「ウィンナー・ワルツ・オーケストラ～宮殿祝賀コンサート～」の公演が行われます。この公演にちなんで、ウィーン(オーストリア)やオーケストラに関する資料を展示しています。



《企画展示》

『サッカーをもっと楽しむ』

サンフレッチェ広島3回目のJリーグ優勝、FIFAクラブワールドカップ日本開催、天皇杯…と年末年始に盛り上がったサッカー界。サッカーをより楽しむために、サッカーに関する本を集めました。

展示期間：1月5日(火)～1月27日(水)



ぬいぐるみのクリスマスおとまり会

を行いました！

12月24日(木)・25日(金)に図書館でぬいぐるみたちの「クリスマスおとまり会」がありました。

ぬいぐるみたちだけでおはなし会をしたり、持ち主におすすめの本を選んだり、一緒に眠ったりと楽しいクリスマスを過ごしたようです。



絵本を読み聞かせています

みんなで一緒に眠っています



お迎えの日はおとまり会の様子を撮った写真のクリスマスカードと、ぬいぐるみたちが選んだおすすめの本を持ち主の子どもたちに貸し出ししました。

*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『おはなしきかせて』司書おすすめブックリスト 読み聞かせ版 福山市中央図書館／編集
福山市中央図書館 019.5/才
- 『超一流の二流をめざせ!』長倉顕太／著 サンマーク出版 159/才
- 『大世界史』池上彰／著 佐藤優／著 文藝春秋 S 204/イ
- 『広岡浅子の生涯』宝島社 289.1/ヒ
- 『下流老人』藤田孝典／著 朝日新聞出版 S 367.7/フ
- 『星降る絶景』沼澤茂美／著 誠文堂新光社 440.8/ズ
- 『シニアの手間をかけない健康ごはん』オレンジページ L 596/シ
- 『ここをチェック!ネットビジネスで必ずモメる法律問題』中野秀俊／著 日本実業出版社 670/チ
- 『タモリと戦後ニッポン』近藤正高／著 講談社 S 779.9/タ
- 『ときめくフレーズ、きらめくシネマ』戸田奈津子／著 金子裕子／著 双葉社 830.4/ト
- 『愛の顛末』梯久美子／著 文藝春秋 910.2/カ
- 『下町ロケット』2 池井戸潤／著 小学館 F/イ
- 『ユートピア』湊かなえ／著 集英社 F/ミ



**新刊**

こどものほん

**『橋の大解剖-あんな形こんな役割-』**

五十畑弘/監修 岩崎書店 515/ハ

私たちが普段、何げなく渡っている橋。その多くは、形が単純で費用もかからない「けた（橋げた）」をかけただけの「けた橋」です。そして鉄橋でおなじみの三角形の橋「トラス橋」は、そのしくみをストローを使って実験することができます。この本では、橋の構造の種類や特徴、つくり方、さらに渡るときにはたらく力まで、橋のヒミツをイラストや写真を使ってわかりやすく説明しています。

橋の上にお店が立ち並び橋や屋根がついた橋など、世界中にある珍しい橋の紹介も楽しい一冊。

『飛行士と星の王子さま』

サン=テグジュペリの生涯』

ピーター・シス/文・絵 原田勝/訳 徳間書店 E/ヲ

『星の王子さま』の作者アントワーヌ・ド・サン=テグジュペリは、飛行機が発明されたばかりの1900年、フランスで生まれました。飛行機で飛ぶことにあこがれ、12歳の時に空飛ぶ機械を作り、大人になって飛行機で郵便物を運ぶ仕事につきま。飛行中に読み書きをするのが好きだったそうです。何度か墜落し大けがをしたり、兵士として空から戦場を見たりした経験から、世界が進んでいく方向について考えをめぐらせ、さまざまな作品を書いたアントワーヌの生涯を、繊細なイラストで描いた伝記絵本です。

その他の新刊

『まど・みちお全詩集 続』まどみちお/著 伊藤英治、市河紀子/編 理論社 911/ワ

ミニブックトーク**あまいものダイスキな子
集まれー!!**

おかあさんがクッキーを焼きました。それはおばあちゃんが焼いたのと同じぐらいおいしそう。ピクトリアとサムがわけっこすると6枚ずつ。2人で食べようとする、玄関のベルが「ピンポーン」と鳴りました。お隣のトムとハナです。4人で分けると1人3枚ずつ。一緒に食べようとする、また玄関のベルが「ピンポーン」。食べようとするたびに友だちが増えていき…。ハラハラしながらも友達と一緒に食べたい、子どもたちの気持ちがほほえましい絵本です。

『おまたせクッキー』パット=ハッチンス/さく 乾侑美子/やく 偕成社 E/ハ

クマだって甘いものが大好きです。南米からやってきたクマは、ママレードが大好き。そのクマはロンドンのパディントン駅でブラウン夫妻に出会って、パディントンと名付けられ、ブラウン一家と一緒に暮らし始めます。パディントンは菓子パンのクリームで体中をベトベトにしたり、買い物に行った先のデパートのディスプレイを壊して大騒ぎしたりと、いつも何かしでかします。それを優しく見守る一家の日常がユーモアたっぷりに書かれています。また、映画も2016年1月15日に公開されます。

『くまのパディントン』マイケル・ボンド/作 松岡享子/訳 福音館書店 933/ホ

日本の甘いものと言えば、まんじゅう、どらやき、だいふくなどの和菓子です。和菓子の中には、春の桜や菜の花、秋の柿や栗など四季のうつりかわりを色や形でたくみに表しているものもあります。また、彼岸などのおはぎや、ひな祭りのひなあられなど、子どもの成長や家族の健康を願って味わう、年中行事と結びついたものもたくさんあります。この本では和菓子の材料や作り方など和菓子に関するさまざまなことをイラストで紹介しています。新年に和菓子を味わってみませんか？

『和菓子のほん』中山圭子/文 阿部真由美/絵 福音館書店 596/ナ



新しい年の始まりに、 読書記録をつけてみませんか？



読んだ本を記録しておける「100冊読書手帳」を図書館のカウンターで配布しています。

読んだ本を100冊分記録できるだけでなく、メモや感想を書いたり、面白さを☆印で5段階評価することもできます。

また、100冊分の記入が終わった手帳を図書館に持って来ると、100冊達成を記念したしおりをプレゼント！

さらにもう100冊達成した方には、各館（はつかいち・大野・さいき）限定イラストの「200冊達成しおり」もプレゼントしています。



はつかいち限定柄



大野限定柄



さいき限定柄

200冊達成しおりは、100冊達成した「100冊読書手帳」もしくは「100冊達成おめでとう！」しおりと、新たに100冊達成した「100冊読書手帳」を各館の窓口を持っていくと、プレゼントしています。



1月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1 休館	2 休館
3 休館	4 休館	5	6	7	8	9 ★
10	11	12	13	14	15 ◎	16 ◆
17	18	19	20	21	22	23 ★
24	25	26	27	28 休館	29	30
31						

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児
【時間】1回目 10時30分～
2回目 11時～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。
カウンターにお問い合わせください。

★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年
【時間】11時～

◆ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～大人
【時間】11時～



※場所はいずれも図書館会議室です。
★途中からの入室はご遠慮ください★